

1. 教育計画

地域・在宅看護論

分野	専門分野 地域・在宅看護論	科目名	暮らしを支え続ける看護
単位・時間	1 単位・15 時間	対象学年	1 年生
方法	講義、グループワーク	時期	後期
講師名 (担当授業時間数)	専任教員 藤原 智亜紀 (14 時間)		
講師の実務経験	看護師として他病院に 16 年、星総合病院に 3 年		
学習目標	在宅看護の目的と基本的考え方を理解する。		
成績評価方法	筆記試験と演習の成果物で評価します。 (出席状況、授業態度等も評価に含みます)		
使用テキスト	医学書院：地域・在宅看護の基盤 その他、資料は随時提示する		
参考文献	ナーシング・グラフィカ：地域療養を支えるケア メディックメディア：公衆衛生が見える 国民衛生の動向		
履修上の留意	これからの看護の基礎となる大切な科目です。 積極的に学んで下さい。		
講師からのメッセージ	地域において、看護職が多様に活躍する時代が到来しました。病院に限らず、看護職は様々な場所で専門職として活躍しています。 地域で暮らす 1 人ひとりの物語に寄り添うような、素敵な地域・在宅看護の考え方を一緒に学び、皆さんの柔軟な感性や若い発想を活かして、これからの地域に必要な看護について思い巡らせて行きましょう。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	担当者
1	2	人々の暮らしの理解	暮らしって何だろう？ 看護職が人々の暮らしを知る必要性	講義	藤原
2	2	個人の暮らしと地域のつながり	地域とは何か・地域の捉え方 暮らしは地域の特性に大きな影響を受けていることを知る	講義	〃
3	2	地域における暮らしを支える看護①	地域・在宅看護の対象者 (あらゆるライフステージにある人・あらゆる健康状態にある人)	講義	〃
4	2	地域における暮らしを支える看護②	地域には様々な看護実践の場があることを知る さまざまな職種で支える地域での暮らし	講義	〃
5	2	地域における暮らしを支える看護③	地域・在宅看護にかかわる主な法・制度・施策	講義	〃

回	時間	主題	授業内容	形態	担当者
6	2	地域における暮らしを支える看護④	地域・在宅における看護の特徴 暮らしの中のリスクを考える	講義	//
7	2	地域における暮らしを支える看護⑤	療養の場の移行時の看護（退院調整のプロセス）・パフォーマンス課題 演習	講義 演習	//
8	2	評価	筆記試験		//